

たくさん 速く 聴いて 英語脳をつくる!

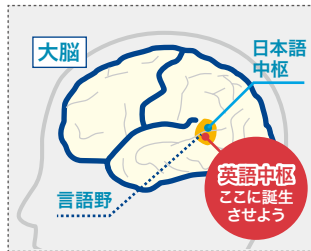
Hello, everyone.
Today I'm talking
about my friend.



そもそも日本人が英語を聞き取れない理由とは？

1 英語の言語中枢を持っていない ×

私たちの脳の中には言語を司る言語中枢という箇所があります。これはそれぞれの言語によって個別に作られ、日本語を母国語とする私たちは日本語の言語中枢を持っています。英語が苦手な人は英語の言語中枢自体ができあがっていないため、日本語の言語中枢に頼らざるを得ません。その結果、内容を理解しようとするたびに日本語変換が入るため、処理速度がどうしても遅くなってしまいます。処理能力向上には「英語を英語で考える」、すなわち英語の言語中枢を形成する必要があります。



2 聞き取りやすい音が少ない ×

日本語は子音と母音の組み合わせが基本なのに対し、英語は主に子音で構成されるという特徴があります。日本人には母音を優先して聴く癖がついており、英語で多く使われる子音を聞き取ることに、耳が慣れていないのです。

例 日本語にもなっている「ストレス」を例にとると…

日本語 [sutoresu] → 英語 [stres]
母音4つに対し… 母音はわずか1つ!



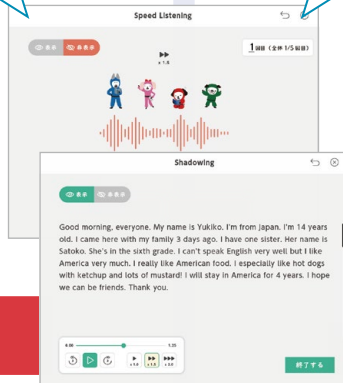
解決するには多聴と速聴!

多聴

易しい内容からはじめる
全4コース、220単元

私たちが読み書きを始める前から日本語を話し始めていたように、言語中枢の形成には「聴く」ことが最も重要です。速読聴英語は多読演習として豊富なコンテンツを揃えているだけでなく、全単語と英文の音声を収録しています。スペルや意味だけでなく、音声も必ず確認しましょう。

音読(シャドーイング)を行うとより効果的!



高校入試・共通テスト対策も!
全文1.5倍/2倍速音声を収録

速聴

英語の音声を高速で流すと、もともと少ない母音が聞き取りにくくなります。すると日本人にとって聞き取りにくいといわれる子音を聞き取ろうと脳が活性化されます。英語の音声のメインとなる子音が聞き取れるようになると、英語自体が聞き取りやすくなります。

速読聴英語のリスニングでは倍速機能を搭載。英語に耳を慣らしましょう。

リスニングテストに役立つ!

受講生の声



中学3年生
H.Mさん
受講期間
8ヶ月

天王寺高等学校、西大和学園高等学校、清風南海高等学校 合格
速読英語を受講して対策模試が簡単に思えるぐらになりました。リスニング機能もおススメで、2倍速で再生すると普通が遅く感じ、断然聞き取りやすくなります。



高校3年生
K.Aさん
受講期間
1年4ヶ月

上智大学 法学部、関西学院大学 経済学部 合格
センター直前の長文対策にとっても役に立ちました。リスニング力も向上し、英語が得意になりました。週1回受講よりも、毎日取り組む方が効果が表れやすいと思います。